

北部機械金属業界の景況動向

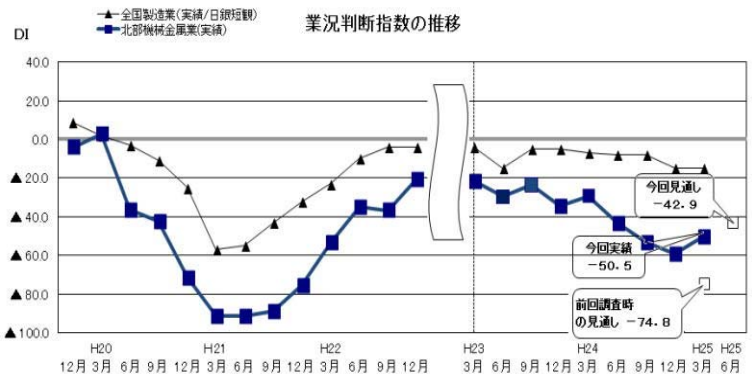
(2013年1~3月実績/2013年4~6月見通し)

- 調査対象：福知山市以北5市2町の機械金属関係企業283社 【調査時点 平成25年3月下旬】
- 回答数：115社（回答率40.6%、内訳は以下のとおり。）
 - ①市町別 = 福知山市:20、舞鶴市:16、綾部市:16、宮津市・与謝郡:11、京丹後市:52
 - ②取扱別 = 一般機械:43、電気機械:12、輸送機械:25、精密機械:24、その他:11
 - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
 - 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
 - ③従業員数別 = 1~9人:45、10~19人:23、20~49人:24、50~99人:14、100人以上:9
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

— 調査結果 —

1 景況動向判断

●1~3月実績のDI(業況判断指数)は-50.5となり、前回調査(10~12月分。以下「前回」という。)より8.8ポイント改善した(前回-59.3)。地域別に見ても、福知山市域は-15.0(前回-31.2)、舞鶴市域は-49.9(前回-57.2)、綾部市域は-49.9(前回-50.0)、宮津市・与謝郡域は-72.2(前回-78.6)、京丹後市域は-59.7(前回-66.0)と、全ての地域で改善しているが、依然として落ち込んだ状態が続いている。



注：DI = (非常に良い + 良い) - (非常に悪い + 悪い)

●4~6月見通しのDIは-42.9と、前回より31.9ポイント改善した(前回-74.8)。地域別に見ると、福知山市域は-15.0(前回-56.3)、舞鶴市域は-53.4(前回-57.2)、綾部市域は-50.0(前回-81.3)、宮津市・与謝郡域は-70.0(前回-76.9)、京丹後市域は-43.2(前回-82.8)と、全ての地域で前回よりも良い見通しとなっているが、前回に続き非常に良いとする企業はなく、地域別では、中丹地域と丹後地域の地域間での差が開いている。

景況動向判断 1~3月実績

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	7.8	33.9	44.4	13.9	0.0
福知山市	15.0	55.0	25.0	5.0	0.0
舞鶴市	18.8	12.5	62.5	6.2	0.0
綾部市	6.3	37.5	31.2	25.0	0.0
宮津・与謝	27.3	45.4	27.3	0.0	0.0
京丹後市	3.8	32.7	50.0	13.5	0.0

景況動向判断 4~6月見通し

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	9.8	37.5	42.0	10.7	0.0
福知山市	20.0	45.0	35.0	0.0	0.0
舞鶴市	13.3	20.0	60.0	6.7	0.0
綾部市	5.0	31.3	18.7	0.0	0.0
宮津・与謝	10.0	10.0	50.0	30.0	0.0
京丹後市	7.8	41.2	41.2	9.8	0.0

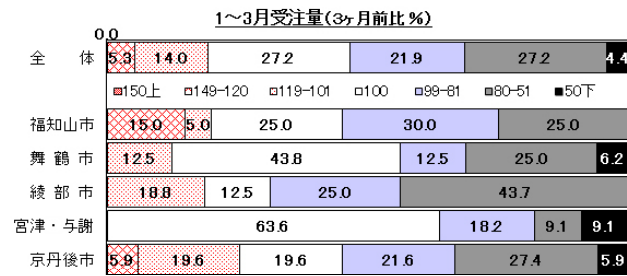
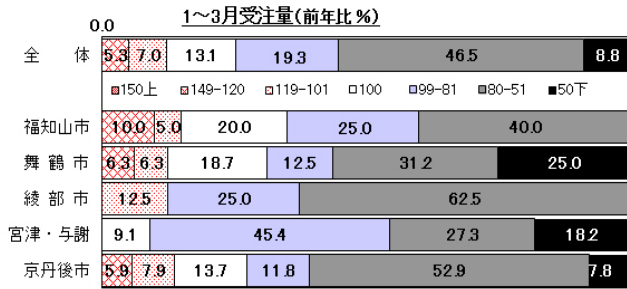
2 採算状況

●1~3月の採算状況は、黒字とする企業が20.0% (前回19.5%)、赤字とする企業が37.4% (前回42.5%)であった。地域別では、黒字とする企業が宮津市・与謝郡域で皆無で、前回同様、厳しい状況となっている。福知山市域では、黒字とする企業が前回より21.3ポイント減少しているが、他の地域より良好である。また、舞鶴市域と綾部市域は、前回より黒字とする企業が増加している。

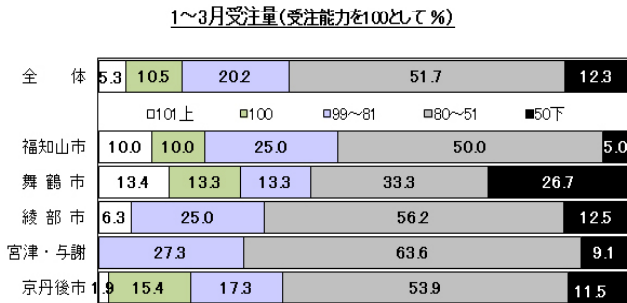
1~3月採算状況

地域	黒字	ロントン	赤字
全体	20.0	42.6	37.4
福知山市	35.0	50.0	15.0
舞鶴市	18.8	31.2	50.0
綾部市	18.8	50.0	31.2
宮津・与謝	54.5	45.5	0.0
京丹後市	19.2	38.5	42.3

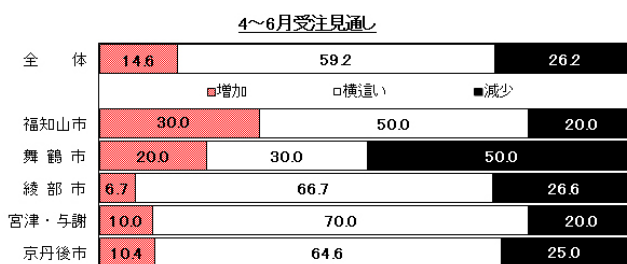
3 受注量



- 1～3月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業は25.4%（前回26.6%）と僅かに減少した。特に、宮津市・与謝郡域では対前年同期比100%以上を確保できた企業は皆無であり、厳しい状態である。対3か月前比100%以上を確保した企業は46.5%（前回33.0%）と13.5ポイント増加した。

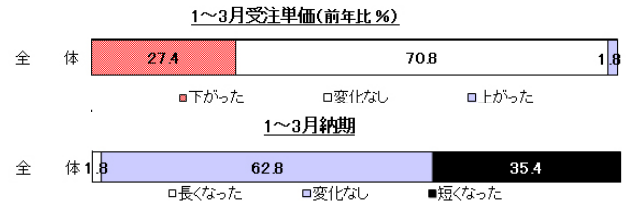


- 1～3月の受注量（稼働割合）は、100%以上とした企業は15.8%（前回12.4%）と僅かながら増加した。地域別では、福知山市域、舞鶴市域では2割以上の企業が受注能力比100%以上としているが、宮津市・与謝郡域では受注能力比100%の仕事量を確保している企業は皆無である。



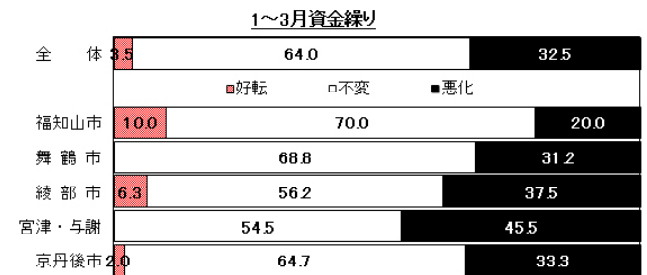
- 4～6月の受注見通し（左下図）は、増加を見込む企業の割合は14.6%（前回7.1%）と7.5ポイント改善し、減少と見込む企業の割合も26.2%（前回43.5%）と17.3ポイント改善した。すべての地域で前回調査時より良い見通しとなっている。

4 受注条件（受注単価／納期）



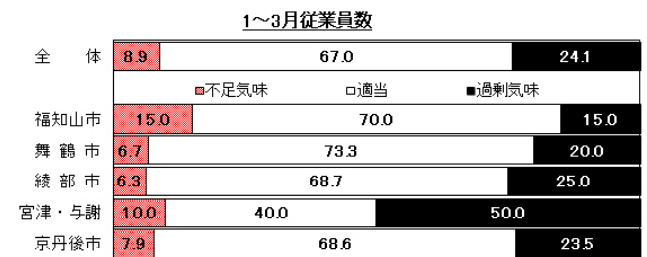
- 受注単価が下がったとする企業は27.4%（前回30.9%）、納期が短くなったとする企業は35.4%（前回42.7%）と、前回調査時よりもわずかながら改善している。

5 資金繰り



- 資金繰りは、不変とした企業が64.0%（前回63.7%）となった。全体的に、前回調査時より悪化した企業は減少している。福知山市域と綾部市域では好転とした企業が増加している。

6 従業員数



- 従業員数は、不足気味が8.9%（前回7.2%）、過剰気味が24.1%（前回35.7%）となった。前回調査時より不足気味とする企業が増加しているが、宮津・与謝郡域では、半数の企業が過剰気味としている。